

鶴岡工業高等専門学校		開講年度	平成25年度 (2013年度)		授業科目	外国語雑誌会	
科目基礎情報							
科目番号	0134			科目区分	専門 / 必修		
授業形態	演習			単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	物質工学科			対象学年	5		
開設期	前期			週時間数	1		
教科書/教材	各担当教員の指示に従うこと						
担当教員	佐藤 司						
到達目標							
与えられた英語論文を正確に和訳しその内容を理解できる。聴講者に対してわかりやすいプレゼンテーションができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	英語論文の内容を正確に理解できる			英語論文の内容を概ね理解できる		英語論文を読解出来ない	
評価項目2	論文の内容を正確にわかりやすく説明できる			論文の内容を説明できる		論文の内容を説明できない	
評価項目3	内容が正しく伝わる資料を作成できる			見やすい資料を作成できる		資料を見ても理解ができない	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	指導教員から与えられた外国語雑誌(英文) を和訳しその内容について十分に理解し発表を行う。						
授業の進め方・方法	和訳および内容に関して指導教員とディスカッションを行い十分に理解する。論文内容についてはプレゼンテーションを行うのでスライドや要旨の作成にあたっては指導教員から指導を受けながら進める。						
注意点	担当教員の指示に従い、自学自習により英文和訳および発表資料作成を進めること。発表内容、英訳水準について可否判定を行い、不合格となった学生は再度発表を行わなければならない。						
事前・事後学習、オフィスアワー							
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	前期期間中以下の内容を実施する				
		2週	1. 英文読解と発表準備 (1)外国語雑誌の読解 (2)プレゼンテーションの準備			英語論文を正確に和訳しその内容を理解できる。分かりやすいプレゼンテーションとするため効果的なスライドおよび要旨の作成ができる。	
		3週	2. プレゼンテーション			的確な話術により分かりやすいプレゼンテーションができる。	
		4週					
		5週					
		6週					
		7週					
		8週					
	2ndQ	9週					
		10週					
		11週					
		12週					
		13週					
		14週					
		15週				評価方法の詳細は、1. 英文読解力(20%)、2. 発表要旨(30%)、3. 発表資料(30%)、4. 発表内容(10%)、5. 質疑応答(10%)	
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	10	0	0	0	90	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	0	10	0	0	0	90	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0